**地域密着型サービス運営推進会議記録（第　6　回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | グループホーム花乃苑 | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | |
| 開催日時 | 令和３年　３月　２９日　　１４時００分　～　１５時００分 | |
| 会場 | グループホーム花乃苑 | |
| 参加者 | 利用者代表 | 1人 |
| 利用者家族代表 | ０人 |
| 民生員 | ０人 |
| 高齢者お世話センター | ０人 |
| 市職員 | ０人 |
| 他事業所 | ０人 |
| 有識者 | ０人 |
| 事業者 | ４人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | 1. 現状報告   **新型コロナウィルス感染症による感染予防のため、自施設のみでの開催。**  ２．入居者数　男性５名　女性１２名  　《要介護別》　要介護１（3名）要介護２（7名）　要介護３（5名）  　　　　　　　　要介護４（2名）要介護５（0名）    ３．入・退居者　(R2.12/29～R3.3/29)  3/ 1　入居　介護1　女性　在宅より  　　　　　　　　3/18　退居 介護3 男性　特養へ転居    ４．活動内容　　新年会、節分豆まき、ひな祭り  　　　　　　　　３月後半の暖かい日には、花を付けた庭木や草花の名前を  　　　　　　　　話題にしながら苑庭を散歩した。 |
|  |  |
| 議題① | **「身体拘束等適正化対策検討委員会」**  〈検討内容〉  　２月に身体拘束についての職員研修会を行う。それぞれ利用者様別に不適切なケアが常態化していないか、不適切なケアに至りそうな兆しはないか？等、職員が意見を出し合い検討する。  〈検討結果〉  現時点では身体拘束や不適切と思われるケアはないが、常に身体拘束を意識し、職員同士で相談しながら利用者様にとっての最良のケアを心掛ける。 |
| 議　題② | **「転倒事故発生」**  ３/３起床時の更衣介助中に転倒。歩行困難、痛み増強みられ医療センターを受診。大腿骨頸部骨折のため、そのまま入院となり翌日手術を受けた。  起因職員からの報告書を元にヒアリングを行い、事故発生時の状況や原因を究明。利用者様には認知症による理解力低下があったにも関わらず十分な安全確認を怠ったことが事故の原因となった。全職員で話し合いを重ね、今一度、安全対策を確認した。今後、同じような事故が起こらないように再発防止に努めたい。 |
| 議　題③ | **「面会についての対応」**  コロナ感染予防のため面会制限をお願いしていたが、長期にわたる制限は利用者様、ご家族様双方にとって不利益となる。阿南市内では感染の報告も少ないこともあり、玄関先やウッドデッキ等の密を避けた場所で短時間、少人数での面会を再開する。面会前には検温と体調確認、マスク着用、消毒ををお願いする。 |
| その他 | 2/14　外部評価　今年度はコロナ感染対策として電話での外部評価実施となる。 |